

図26 塾・けいこごとに2つ通っているもの  
(都市別)

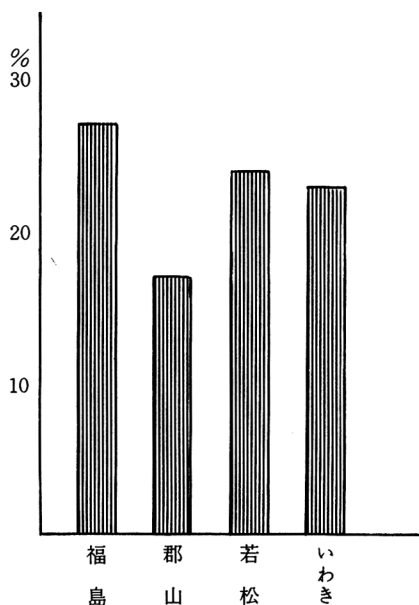
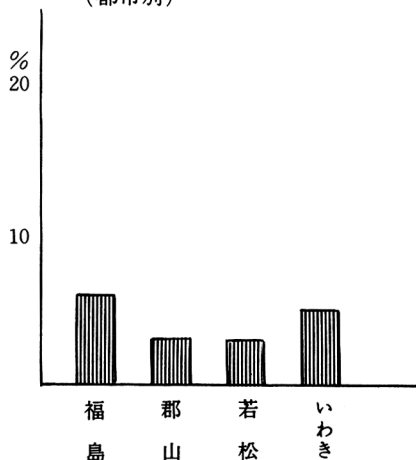


図27 塾・けいこごとに3つ行っているもの  
(都市別)



塾・けいこごとの種類については、図28に示すごとく、習字・珠算・音楽などの教室に通うものが、全体の8割以上に達し、いわゆる学習塾に通っているものは思ったより少なかった。

塾・習いものに通う子供の学年別構成は、図29・30に示すとおりであるが、1年時は少ないが2年時から大幅の増加をたどり、6年時にやや減少していることがわかった。なお市中心部・市内・市外地区と分けて考察した場合には、市内地区の子供が、一番塾や習いものに通っている率が高く、

次いで市中心部と続き、市外地区が最も低かった。さらに図示はしなかったが、男女別に見れば、女の子が男の子をやや上回っているようであった。ただしその差はほとんど無いに等しいものである。また母が有職の場合とそうでない場合では、前者がやや高率である。

家庭教師についている者は、全調査者 2,352名中わずかに17名(男8名・女9名)であり、1パーセントにも満たなかった。ただし、これら家庭

図28 塾・けいこごとの種類

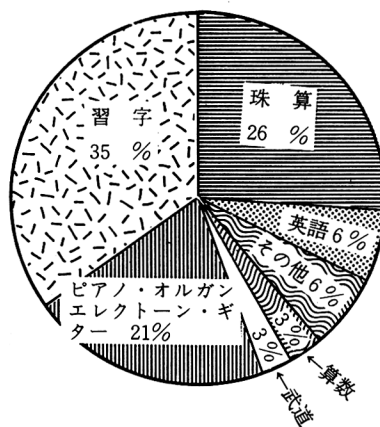


図29 塾・けいこごとをしている者の人数

